

2021年11月8日

## しなの鉄道所属115系電車（S15編成）の引退について

弊社では、2021年3月ダイヤ改正から開始した新型車両SR1系（一般車）の増備に伴い、S15編成については2021年12月上旬ころ（予定）をもって営業運転を終了することとなりました。お客さまには、長きにわたりご利用いただきましたことを心より感謝申し上げます。

営業運転終了後は、他の115系車両の安全・安定輸送維持のために必要となる部品取りを行うために廃車となります。なお、新型コロナウイルス感染症への予防対策を十分に行った上で、11月27日（土）に「ゆる鉄画廊NOMAD号115系長野色の旅」を開催しますのでご参加をお待ちいたしております。



＜写真＞営業運転を終える当該編成 北しなの線 黒姫-妙高高原 間

### ※参考資料

#### ◇S15編成について

**来歴** 1978年2月 東急車両製造株式会社（現・株総合車両製作所）で新製。高崎鉄道管理局新前橋電車区に配置となり、民営化以降後は幾度かにわたり配置転属をしつつ、県内では長野・松本地区を中心に活躍した。

**弊社転入日** 2015年3月12日

**実働年数** 43年9ヶ月

**総走行距離** 5,444,724km……地球 約136周分（2021年10月末時点）

**特徴** しなの鉄道所属車両の中では唯一の、長野県外の電車区から転属してきた経緯を持つ編成です。また、2021年現在本編成の塗色（新長野色）を纏った営業中の115系車両を保有するのは、弊社のみとなります。